

地域連携推進機構

Organization for Promotion of Regional Collaboration

地域医療・保健支援部門

Community Medicine & Health Support Division

特命教授 小林 俊哉 Toshiya Kobayashi

◆ 研究概要

地域医療・保健支援部門は、富山県下及び北陸地区を中心とした地域の医療機関に対する難病の分野及び先進技術等の指導・支援を担う地域医療部と、富山型健康プログラムや地域健康調査を基礎とした地域健康増進支援事業、地域産業界と連携した地域ストレス対策支援事業、地域の保健医療関係者を対象とした社会人リカレント教育等を担う保健支援部によって構成されている。地域の健康増進を対象とした地域連携活動のあり方、特にコ・メディカルの健康増進業務に従事する社会人リカレント教育のためのカリキュラム開発や教育機会創造のための研究に従事している。この他、科学技術政策の研究に現職就任以前から18年間従事している。

◆ 著書

- 1) 小林俊哉：「金沢箔工芸産業におけるイノベーション - 石川県における株式会社 箔一のケース -」全26頁，JAIST Press, 2009.
- 2) 小林俊哉：第7章 北陸先端科学技術大学院大学におけるラボラトリー＝スタディーズの背景と意義。ラボラトリー＝スタディーズをひらくために - 日本における実験系研究室を対象とした社会科学研究的試みと課題，伊藤泰信編，84-89, JAIST Press, 2009.

◆ 原著

- 1) 小林俊哉：次世代研究探索プログラムにおける石油化学技術の位置付け。次世代ポリオレフィン総合研究 (ISBN978-4-88361-702-9)，3: 26-33, 三恵社，2009.

◆ 学会報告

- 1) 小林俊哉，緒方三郎：国内の大学等研究機関におけるアウトリーチ活動の実態。第24回研究・技術計画学会年次学術大会（成城大学），2009, 10, 24-25, 東京。（一般講演）
- 2) 仲野久利，小林俊哉：少子高齢化社会におけるシニア研究者・技術者人材の活動場づくり - 知識市場における成功要因 -。第24回研究・技術計画学会年次学術大会（成城大学），2009, 10, 24-25, 東京。（一般講演）
- 3) 小林俊哉：次世代研究探索プログラムにおける石油化学技術の位置付け。第4回次世代ポリオレフィン総合研究会（東京大学），2009, 8, 3-4, 東京。（一般講演）
- 4) 樽田泰宜，小林俊哉：北陸地域における「サイエンスカフェ石川」の試み。サイエンスアゴラ2009（国際交流館），2009, 10, 31-11, 3, 東京。（ポスター発表）

◆ その他

- 1) 小林俊哉：[研究ノート] 地域オーラルヒストリー研究会の意義と課題 - 石川県加賀市立図書館オーラルヒストリー研究会の試行と展開 -。北陸地域研究，1(1): 83-95, 北陸先端科学技術大学院大学地域・イノベーション研究センター，2009.